第547回岡山海区漁業調整委員会
議事録

令和6年11月26日(火)

【第547回岡山海区漁業調整委員会】

1 日 時 令和6年11月26日（火）14時00分～14時51分

2 場 所 ピュアリティまきび
岡山市北区下石井2-6-41

3 出席者

[委 員]

会 長	井本 瀧雄		
副 会 長	豊田 安彦		
委 員	國屋 利明	栗田 睦	
	小谷 基	佐上 一彦	
	柴田 悟	平田 晋也	
	福重さと子	松下 勘次	
	松本 正樹	三宅秀次郎	
	山口 清貴		

計13名

[水産課] 水産課長 石飛 博敏 総括参事 濱崎 正明
主 幹 弘奥 正憲 主 幹 村山 史康

[事務局] 事務局長 下坂 泰幸 主 任 日比野康郎

4 審議事項

第1号議案 委員会指示について

(結果) 原案どおり承認

第2号議案 岡山県資源管理方針の一部変更について

(結果) 原案どおり承認

第3号議案 知事管理漁獲可能量の設定について

(結果) 原案どおり承認

第4号議案 岡山海区漁業調整委員会事務規程の一部改正について

(結果) 原案どおり承認

5 内 容

【下坂局長】

本日は、お忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。それでは定刻となりましたので、ただ今から第547回岡山海区漁業調整委員会を開会させていただきます。

本日の出席委員は13名で、過半数の委員出席となっておりますので、漁業

法第145条第1項の規定により、この委員会は成立しておりますことを御報告申し上げます。

それでは井本会長、議事の進行をよろしく申し上げます。

【井本会長】

議事に入る前に、議事録の署名委員さんを指名させていただきます。栗田委員、松下委員、よろしく申し上げます。

それでは、第1号議案「委員会指示について」事務局から説明をお願いします。

【日比野主任】

(第1号議案 委員会指示について説明した。)

【井本会長】

ただいま説明を受けた件につきまして、何か御意見、御質問がございましたらお願いします。

【三宅委員】

漁業者の資源管理においては、資源が回復したことや食害対策の観点から、クロダイの再放流サイズの設定を無くしましたが、笠岡の海洋牧場においても同じようにすべきではないでしょうか。

【濱崎総括参事】

委員会指示は遊漁者にも関わることであるため、制限を無くし、小さいサイズまで釣ってよいことにするには、まだ時期尚早なのではないかと考えています。今後の状況を見ながら、この大きさをどうするかは検討していきたいと思えます。

【豊田委員】

ガッチャンは漁業許可が無くても操業できるのでしょうか。

【濱崎総括参事】

自由漁業ですので、漁業許可は必要ありません。漁業者であれば操業できます。過去に掬い網との操業上のトラブルが生じたため、漁業調整のためにこの委員会指示ができたものです。

【三宅委員】

最近、市場で流通しているアミはどのような漁法で獲られたものが多いのでしょうか。底びき網漁業のあみこぎ網はこの地域はないのでしょうか。

【濱崎総括参事】

このガッチャンであつたり、掬い網で獲られたものではないかと思えます。

児島湾外ではあみこぎ網漁業を操業することができますが、児島湾内にはあみこぎ網漁業はありません。

【三宅委員】

アミはどここの地域で漁獲量が多いのでしょうか。

【豊田委員】

岡山市漁協を中心に掬い網が操業されています。資源管理のため、出荷量を制限しながら操業しています。

【井本会長】

他にないようですので、案のとおり指示してよろしいでしょうか。

【全委員】

異議なし。

【井本会長】

御異議がないようですので、案のとおり指示することといたします。

続きまして、第2号議案「岡山県資源管理方針の一部変更について」事務局から説明をお願いします。

【下坂局長】

資料の12ページをご覧ください。令和6年10月11日付けで、知事から「岡山県資源管理方針の一部変更について」諮問がまいっております。

漁業法第14条第10項で準用する同条第4項の規定により、資源管理方針を一部変更する際に、当委員会に意見を求めるという案件でございます。

内容について、水産課から説明させていただきます。

【村山主幹】

(第2号議案 岡山県資源管理方針の一部変更について説明した。)

【井本会長】

ただ今、説明を受けた件につきまして、何か御意見、御質問等がございましたらお願いします。

【小谷委員】

カタクチイワシの体色が銀色のものとは、全長3センチメートル以上ものを指すのでしょうか、または全長ではなく体色で区別することなのでしょうか。

【濱崎総括参事】

全長は目安になりますが、体色で区別しています。

カタクチイワシは初期減耗が激しいため、シラスの段階で漁獲管理を行うよりも、ある程度大きくなってから漁獲管理を行うことが効果的であると考えられています。

【小谷委員】

各系群の区切りはどう設定されているのでしょうか。

【濱崎総括参事】

カタクチイワシの回遊範囲で分かれています。瀬戸内海系群は、和歌山県側の太平洋の入口から、反対側の高知県宮崎県側の間の範囲までです。

その他には、太平洋系群、日本海側の対馬系群などがあります。

【小谷委員】

カタクチイワシのTAC管理について、瀬戸内海各県は理解を示しているのでしょうか。

【濱崎総括参事】

香川県や広島県などには、カタクチイワシを主目的として操業している漁業者が多いですが、それらの県の漁業者もこのTAC管理に理解を示していると聞いています。

この後の議題で、どのくらいの量を獲れるのかということをお説明いたしますが、現状漁獲している量は維持されております。

【小谷委員】

水揚げされる魚種や量が変わってきていると感じています。今後TAC管理を行うようになった場合の対応を考えておく必要があると思います。

【濱崎総括参事】

TAC管理では、想定外の量が獲れた場合には国の留保分がありますし、漁獲枠を各県間で融通するような基本的な仕組みがありますので、臨機応変に対応していきたいと思っております。

【佐上委員】

カタクチイワシ漁獲量の統計値では、岡山県はゼロですが、これは県内では漁法がないということでしょうか。

【濱崎総括参事】

県内では従来から、体色が銀色になるサイズのカタクチイワシを獲っていないためと考えられます。

【井本会長】

よろしいですか。他にないようですので、第2号議案「岡山県資源管理方針の一部変更について」、17ページに答申案をつけておりますが、案のとおり答申してよろしいでしょうか。

【全委員】

異議なし。

【井本会長】

御異議がないようですので、案のとおり答申することといたします。

続きまして、第3号議案「知事管理漁獲可能量の設定について」事務局から

説明をお願いします。

【下坂局長】

資料の20ページをご覧ください。令和6年10月11日付けで、知事から「知事管理漁獲可能量の設定について」諮問がまいっております。

漁業法第16条第2項の規定により、知事管理漁獲可能量を設定する際に、当委員会に意見を求めるという案件でございます。

内容について、水産課から説明させていただきます。

【村山主幹】

(第3号議案 知事管理漁獲可能量の設定について説明した。)

【井本会長】

ただ今、説明を受けた件につきまして、何か御意見、御質問等がございましたらお願いします。

【全委員】

(意見、質問なし。)

【井本会長】

御意見、御質問もないようですので、第3号議案「知事管理漁獲可能量の設定について」、26ページに答申案をつけておりますが、案のとおり答申してよろしいでしょうか。

【全委員】

異議なし。

【井本会長】

御異議がないようですので、案のとおり答申することといたします。

続きまして、第4号議案「岡山海区漁業調整委員会事務規程の一部改正について」事務局から説明をお願いします。

【日比野主任】

(第4号議案 岡山海区漁業調整委員会事務規程の一部改正について説明した。)

【井本会長】

ただ今、説明を受けた件につきまして、何か御意見、御質問等がございましたらお願いします。

【全委員】

(意見、質問なし。)

【井本会長】

御意見、御質問もないようですので、案のとおり改正してよろしいでしょうか。

【全委員】

異議なし。

【井本会長】

御異議がないようですので、案のとおり改正することといたします。

他に何かありますか。

【栗田委員】

第2号議案及び第3号議案の答申案について、諮問に係る日付と文書番号が入っていませんが、これはしかるべき日付を入れるということによろしいでしょうか。

【濱崎総括参事】

そのとおりでございます。

【井本会長】

他はよろしいですか。

【全委員】

(意見なし。)

【井本会長】

以上で本日の議事は終了しましたが、事務局から何かありますか。

【日比野主任】

次回の委員会等の予定を説明させていただきます。1月9日木曜日に地区別組合長会議をピュアリティまきびにて開催予定でございます。また1月28日火曜日に第548回岡山海区漁業調整委員会をピュアリティまきびにて開催予定でございます。連合海区委員会に向けた意見集約等を御審議いただく予定です。

【井本会長】

それでは、これをもちまして、第547回岡山海区漁業調整委員会を閉じさせていただきます。

御協力、ありがとうございました。

終了時刻：14時51分

上記のとおり議事の顛末を記し、事実と相違ないことを証する。

令和6年11月26日

会 長

議事録署名委員

議事録署名委員